

2025 年度業務実績報告書

提出日 2025 年 12 月 24 日

1. 職名・氏名 教授・青木和人
2. 学位 博士(文学)、専門分野 空間情報学、地域政策、オープンデータ
授与機関 立命館大学人文学研究科 授与年 2010 年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 福井県立大学経済学部 GIS と地域分析 計 15 回
② 内容・ねらい 授業概要 GIS（地理情報システム）とはどのようなものか、基礎概念と分析手法の流れについて基礎知識を習得する。その上で、汎用的な GIS ソフトウェアである QGIS を用いて、お客さんが住んでいる地域や浸水しやすい地域の地図をコンピュータ作成するなど、地図作業を実施する。 授業目標 ・GIS（地理情報システム）の基礎概念と分析手法について理解する。 ・汎用的 GIS ソフトウェアである QGIS の利用方法を習得する。 ・お客さんが住んでいる地域や浸水しやすい地域の地図作成や GIS 分析で、レポートを作成することができる。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 課題の作成については基本的に授業内で時間をとるが、時間内に完成しない場合は各自での作成を求める。
(2)その他の教育活動
日本地図学会 2025 年度定期大会 学校 GIS 専門部会のミニシンポジウム「地図の練成会」コメンテーター、日本地図学会 学校 GIS 専門部会 2025 年 8 月 30 日

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
① 著書【本】
② 学術論文（査読あり） 青木和人「福井県自治体の GIS・地理空間情報の公開状況」,ふくい地域経済研究 40: 福井県立大学地域経済研究所,pp.21-48,2025 年 3 月. 【1 本】
③ その他論文（査読なし） 青木和人「地方自治体オープンデータの量と質に関するクラスタ分析」,2025 年日本社会情報学会（SSI）全国大会発表論文集,電子版,6 ページ. 青木和人「地理空間情報による福井空襲史デジタルアーカイブの構築」,第 34 回地理情報システム学会研究発表大会発表論文集,電子版,4 ページ. 【2 本】
④ 学会発表等 「地方自治体オープンデータの量と質に関するクラスタ分析」,2025 年日本社会情報学会（SSI）全国大会発表論文集,電子版,東京大学(本郷キャンパス),2025 年 9 月 28 日. 「地理空間情報による福井空襲史デジタルアーカイブの構築」,第 34 回地理情報システム学会研究発表大会発表論文集,電子版,富山大学(五福キャンパス) ,2025 年 11 月 1 日. 【2 件】
⑤ その他の公表実績 受賞 2025 年度「シンフォニカ統計 GIS 活動奨励賞」,『著書の出版、教育活動、統計と情報の専門誌「エストレーラ」での長期連載による統計 GIS の普及』,公益財団法人 統計情報研究開発センター 連載原稿 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 104 回)jSTAT MAP(6)」,Estrela370,統計情報研究開発センター,pp.40-44,2025 年 1 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 105 回)国土情報ウェブマッピングシステム」,Estrela371,統計情報研究開発センター,pp.45-49,2025 年 2 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 106 回)不動産情報ライブラリ」,Estrela372,統計情報研究開発センター,pp.47-51,2025 年 3 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 107 回)RAIDA(1)感染症回復 : 旅行」,Estrela373,統計情報研究開発センター,pp.38-41,2025 年 4 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 108 回)RAIDA(2)物価高騰・円安」,Estrela374,統計情報研究開発センター,pp.48-51,2025 年 5 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 109 回)RAIDA(3)デジタル実装」,Estrela375,統計情報研究開発センター,pp.54-58,2025 年 6 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 110 回)新「RESAS」(1)マーケティングマップ」,Estrela376,統計情報研究開発センター,pp.46-50,2025 年 7 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 111 回)新「RESAS」(2)観光マップ」,Estrela377,統計情報研究開発センター,pp.44-48,2025 年 8 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 112 回)新「RESAS」(3)人口マップ(前半)」,Estrela378,統計情報研究開発センター,pp.53-57,2025 年 9 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 113 回)新「RESAS」(4)人口マップ(後半)」,Estrela379,統計情報研究開発センター,pp.43-47,2025 年 10 月. 青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 114 回)新「RESAS」(5)産業構造マッ

プ」,Estrela380,統計情報研究開発センター,pp.48-52,2025 年 11 月.
青木 和人「GIS Now! : GIS 最新トピック(第 114 回)新「RESAS」(6)地域経済循環マッ
プ」,Estrela381,統計情報研究開発センター,pp.42-45,2025 年 12 月.

【12 本】

(2)科研費等の競争的資金獲得実績

学内

ステップアップ研究支援
地域連携研究推進支援
戦略的課題
学会開催支援
出版・論文投稿支援

学外

未来協働プラットフォームふくい推進事業 令和 7 年度「ふくい学生ファシリテータ養成講座」

(3)特許等取得

(4)学会活動等

学会活動

一般社団法人地理情報システム学会 代議員
一般社団法人地理情報システム学会 GIS 資格認定協会 (GISCA) , 審査委員長
地理情報システム学会 第 34 回学術研究発表大会 (シンポジウム) 2025 年度 GIS 教育実践ア
ワード 表彰式・表彰事例報告、2025 年 11 月 1 日、富山大学(五福キャンパス)
地理情報システム学会 第 34 回学術研究発表大会 企画セッション GIS カードで考える新たな
地域課題解決のアイデア ～「最初の一歩」から「ローカライズ版アイデア創出」まで～、2025
年 11 月 1 日、富山大学(五福キャンパス)
地理情報システム学会誌『GIS 理論と応用』査読委員会 投稿論文査読、地理情報システム学会
2025 年 11 月
日本地理学会『地理学評論』投稿論文 閲読、日本地理学会 2025 年 11 月

5. 地域・社会貢献活動

①-3 委員就任（市町村）

福井県坂井市,就学前教育・保育施設の在り方検討委員会, 委員長, 2025 年 6 月 - 現在

⑥ 公開講座、オープンカレッジ

2025 年 8 月 3 日,オープンキャンパス模擬授業

2025 年 9 月 13 日, 公開講座地域政策学部（仮称）への招待 ミニオープンキャンパス

地域連携

新聞記事

福井新聞、2025 年 7 月 8 日,福井空襲デジタルアーカイブ

福井新聞、2025 年 7 月 17 日,福井空襲デジタルアーカイブ

福井新聞、2025 年 7 月 18 日,福井空襲デジタルアーカイブ

県民福井、2025 年 7 月 21 日,福井空襲デジタルアーカイブ

TV 放映

NHK 福井放送局 ニュースザウルスふくい、2025 年 7 月 24 日,福井空襲デジタルアーカイブ

NHK 福井放送局 ニュースザウルスふくい、2025 年 11 月 26 日, マイナ保険証についてのコメント紹介

6. 大学運営への参画

(1)補職

(2)委員会・チーム活動

地域政策学部準備会 委員

入学試験本部 本部員

情報教育・DX 委員会 委員

(3)学内行事への参加

(4)その他、自発的活動など

学生参加型 福井空襲デジタルアーカイブプロジェクト 主催